

作成日：2023 年 1 月 23 日

研究協力をお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

非アルコール性脂肪性肝疾患 / 肝炎（NAFLD/NASH）における線維化促進因子の臨床病理学的検討

1．研究の対象および研究対象期間

昭和大学病院消化器一般外科で肝切除術が施行され、同院臨床病理診断科において 2014 年 4 月から 2023 年 3 月までに病理組織診断が実施された患者さん

2．研究目的・方法

非アルコール性脂肪性肝疾患 / 肝炎（NAFLD/NASH）は生活習慣病として近年増加している肝疾患であり、肝細胞における脂質蓄積と線維化に伴い、肝細胞癌にも進展するとされていますが、有効な予防・治療法が確立されておりません。そこで NAFLD/NASH において線維化促進因子の発現を調べることによって将来の NAFLD/NASH 診療に役立てたいと考えています。

研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究機関の長の研究実施許可を得てから 2025 年 3 月 31 日までです。

3．研究に用いる試料・情報の種類

病理標本（病理組織ガラス標本、病理組織ホルマリン固定パラフィン包埋ブロック等）

病理診断に付随する資料（病理検査申込書、病理検査報告書、カルテ情報等）

（患者さんから新たな検体の採取をお願いすることはありません）

4．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんのご家族にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合に何らかの不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：臨床薬理研究所臨床免疫腫瘍学 氏名：細沼 雅弘

住所：東京都世田谷区北烏山 6-11-11 電話番号：03-3300-5256

研究責任者：細沼 雅弘（臨床薬理研究所臨床免疫腫瘍学）